

平成二十五年 短期課程 (前期) 入校試験問題 国語 (答は解答欄に書きなさい。)

受験科名【 科 受験番号【 氏名【

【一】 次の傍線部の漢字は読み方をひらがなで書き、カタカナは漢字に直しなさい。

- 1 純粹無垢。 2 青年期特有の葛藤。 3 噂を吹聴する。 4 卑近な例を出す。 5 安穩とした日々。  
 6 シンチヨウに操作する。 7 敵にチヨウセンする。 8 貿易マサツ。 9 ソボクな味わい。  
 10 ヘイコウ感覚を持つ。

【二】 次の文学作品の作者名を後の選択肢から選んで、記号で答えなさい。

- 1 道草 2 城の崎にて 3 金色夜叉 4 お百度詣 5 友情

〔選択肢〕 ア、尾崎紅葉 イ、夏目漱石 ウ、武者小路実篤 エ、大塚楠緒子 オ、志賀直哉

【三】 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

われわれが芸術とか表現とかいうものを考えるとき、まず最初に個人芸術という分野をそのモデルとして思い浮かべる傾向があるように思います。歴史的に見ればまったく逆であるにもかかわらず、芸術行為とは集団の表現として存在したのではなく、個人の行為に所属して発展してきたかのような印象をもっていると思います。

絵面にしても音楽にしても、個人作業としての純粋度が高いかどうかで、その表現の評価が決まるという感じがあります。ですから、人によつては演劇というものは多人数でひとつの作品をつくるものであるから、不純で妥協的なもので、芸術表現としては質が低いという人もいます。たしかに、芸術の目的は個人の内面⇨精神活動の表現であるだけ考えれば、集団作業を本質とする演劇は、個人の内面の純粋な発露が他人との多面的な関係によつて歪められたり、あるいは偶然的な要素や無意識のものが作用して、各個人の意図をあいまいにしようところがあるといえます。そのように芸術の表現を個人の内面というものと結びつけて考えれば、演劇はむしろ個人芸術を否定するといつてもいいぐらいです。しかしその前に、芸術の存在理由とは何であるかということを考えてみたいと思います。

(鈴木忠志『演劇とはなにか』より)

問 次の選択肢の中で、本文の内容に合うものには○を、合わないものには×を、書き入れなさい。

- ア、演劇が不純で妥協的なのは質が低いからだ。  
 イ、演劇の本質は集団作業である。  
 ウ、芸術表現を個人の内面と結びつけると、演劇は個人芸術を否定するといえる。  
 エ、われわれは芸術行為を集団表現と見る傾向にある。  
 オ、われわれは絵画などの表現の評価は個人作業としての純粋度の高さで決まると考えている。

解答欄

【一】	【二】	【三】	
ア	1	6	1
イ	2	7	2
ウ	3	8	3
エ	4	9	4
オ	5	10	5

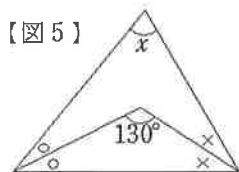
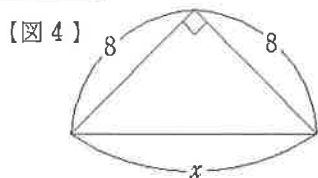
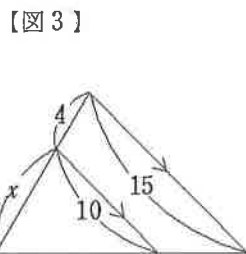
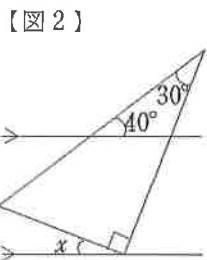
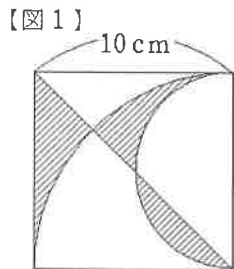
【1】 次の計算をしなさい。

- (1)  $92 - 79 + 35$  (2)  $20 \div (-5) - 4 \times (-3)$  (3)  $-\frac{2}{5} + (-\frac{3}{10}) \times (-\frac{2}{3})$   
 (4)  $(-6) \times (-5)^2 + 15 - (-3^3)$  (5)  $(-8) - \{-7 - (-24) \div 4\}$  (6)  $8x^3 \div \frac{1}{2}x^2 \div (-4x)$   
 (7)  $5(3x - 2y) - 6(x - 2y)$  (8)  $\frac{3x-2y}{4} - \frac{x-3y}{3}$   
 (9)  $(x+3)^2 - (x-5)(x+5)$  (10)  $\frac{12}{\sqrt{3}} + \sqrt{27}$

(1)		(2)		(3)		(4)	
(5)		(6)		(7)		(8)	
(9)				(10)			

【2】 次の間に答えなさい。

- (1) 図1において、斜線部分の面積の和を求めなさい。ただし、円周率は $\pi$ として答えること。  
 (2) 図2において、角 $x$ の大きさを求めなさい。  
 (3) 図3において、 $x$ の長さを求めなさい。  
 (4) 図4において、 $x$ の長さを求めなさい。  
 (5) 図5において、同じ印をつけた角は等しいとすると、角 $x$ の大きさを求めなさい。



(1)	$cm^2$	(2)	$x =$ °	(3)	$x =$	(4)	$x =$	(5)	$x =$ °
-----	--------	-----	---------	-----	-------	-----	-------	-----	---------

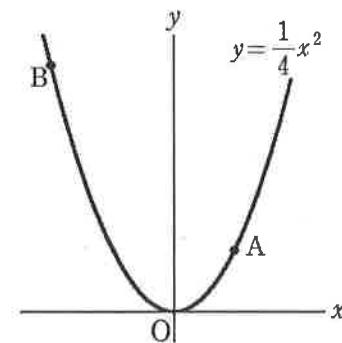
【3】 次の方程式，不等式を解きなさい。

- (1)  $3(x+4) = x-2$  (2)  $x+2 < 3x-6$   
 (3)  $\begin{cases} y = 2x + 1 \\ x + y = 7 \end{cases}$  (4)  $(x+1)^2 + 2x + 3 = 0$

(1)	$x =$	(2)		(3)	$x =$ , $y =$	(4)	$x =$
-----	-------	-----	--	-----	---------------	-----	-------

【4】 次の間に答えなさい。

図のように、関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフ上に $x$ 座標がそれぞれ4, -6である2点A, Bがある。関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフ上に点Pをとり2点A, Pを通る直線が $y$ 軸と交わる点をQとすると、次の間に答えなさい。ただし、点Pの $x$ 座標は点Aの $x$ 座標より大きいものとする。



- (1) 直線ABの式を求めなさい。  
 (2) 点Pの $x$ 座標が6であるとき、点Qの $y$ 座標を求めなさい。  
 (3) 点Aが線分PQの中点となるとき、点Pの座標を求めなさい。  
 (4) 点Aが線分PQの中点となるとき、面積の比 $\triangle BOP : \triangle ABQ$ を求めなさい。

(1)	$y =$	(2)		(3)	P(     ,     )	(4)	:
-----	-------	-----	--	-----	----------------	-----	---